

西ケープ州治安情報

【2022年7月～9月】

在ケープタウン領事事務所

1 西ケープ州における犯罪傾向

- (1) 7月はWynbergやClaremontで武装警備員が襲撃され銃器等を奪われる事件が連続して発生。8月から9月初旬にかけては、タクシー（乗り合いバス）への規制強化等が起因して、Golden arrow busや長距離バスIntercapeへの襲撃が多発した。
- (2) 日本からの短期渡航者が増加しており、CBDを中心として窃盗やATM詐欺の邦人被害が散見された。

2 邦人被害情報

ケープタウン領事事務所管轄地域の2022年7月～9月における邦人に対する被害の報告件数は4件であった。

- (1) 8月15日日中、邦人がAdderley Stを歩行中に上着ポケットに入れていたスマートフォンを窃盗された。邦人はワイヤレスイヤホンで音楽を聴きながら歩行しており、窃盗犯の接近及び犯行に全く気付かなかったもの。
- (2) 8月20日17:30頃、邦人がケープタウン駅方面から地下道を通りOld Mutual Ct Grand Paradeの地上階へ出るエスカレーターに乗っていたところ、ズボンのバックポケットに入れていたスマートフォンを窃盗犯に抜き取られた。窃盗に気づき追いかけたが、ケープタウン駅前の広場で窃盗犯の仲間と思われる複数名に取り囲まれ、ナイフ等の凶器で脅され、背負っていたバッグ（パスポート、現金等含む）を強奪されたもの。
- (3) 9月13日19:00頃、邦人がLong Stの酒類販売店を出たところ2人組の男に声を掛けられ、1人がズボンのポケットに手を伸ばしてきたため、拒否しようと気を取られた隙に、胸ポケットに入れていたスマートフォンをもう1人の男に窃取されたもの。周囲の助けにより男らは取り押さえられた後にスマートフォンは返還されたが、当該人は男らを止めようとした際に転倒、顔面に擦り傷と肘を骨折した。
- (4) 9月15日11:30頃、邦人が国際会議場近くのRua Vasco Da Gama Plainにて、スーツを来た黒人及び白人に、「このエリアを通行するためにチケットを購入する必要がある」と案内された。ATMへ誘導された時点で詐欺と気付くも、デビットカードを奪われ無理矢理ATMに挿入された。その後カードは取り返すことが出来たものの、スキミングされている可能性があったためカードを利用停止することとなった。

3 凶悪事件等の発生情報 ※主要な事件を抜粋

(1) 強盗

- ア 7月23日夜間、Wynbergにおいて、民間警備会社 Fidelity 社の武装警備員が2人組の男に襲撃された。警備員は重傷を負った他、所持していた銃器を強奪された。
- イ 7月23日 21:00~22:00の間、Claremontにおいて、上記同様 Fidelity 社の武装警備員が襲撃され武器を強奪される事件が2件発生。1名は死亡、1名は重傷を負った。

(2) 殺人

- ア 7月26日 Khayelitsha において、20:30頃と21:30頃に立て続けに2件銃撃事件が発生し、合計5名の男性が死亡した。この2件の銃撃事件に関連性はないとされている。
- イ 7月31日 18:30頃、ケープタウン空港付近の Montreal Road において、停車中の Intercape に二人組の男が近づき発砲、運転手が重症を負った。
- ウ 8月3日、Nyanga において、N2を走行中の Intercape2台が襲撃を受け運転手が重症を負った。幸い乗客はいなかった。

(2) その他

- ア 8月26日、警察と市が違法タクシーに対する大規模な取締りを実施し21台のタクシー車両を押収、内19台はタクシー会社 Amaphela が無許可で運行していた車両であった。これに対し Nyanga でタクシー運転手らが抗議行動をおこし、Golden arrow bus 4台、市の車両1台に放火した。
- イ 8月30日、Nyanga において、市が運営する障害者用バスが投石を受けて運行を一時中断した他、Golden Arrow Bus が放火され従業員が負傷した。
- ウ 9月2日、警察と市が再びタクシーへの取締りを実施し43台（内36台は Amaphela）を没収。これに対するタクシー団体の抗議行動がエスカレートし、警察車両、バス、一般車両併せて11台が放火や投石の被害を受けた。

4 日本人安全対策のためにとった具体的措置

(1) 在留邦人へのお知らせ等の発出

在留邦人やたびレジ登録者に対し、「領事事務所からのお知らせ」として安全対策情報を発信している。

(2) 治安機関への申し入れ

邦人被害に関して、治安機関への捜査推進と犯罪ホットスポットの警ら強化の申し入れをおこなった。

(3) 語学留学生に対する治安ブリーフの実施

当地語学学校と連携し、新たに入學した邦人を都度訪問し、治安に関する個別ブリーフィングを実施した。